



人権教育だより

京丹後市立大宮中学校

令和5年9月29日

No.8



9月22日（金）に全クラスで「SNSで情報を発信する際のリスクと責任について」考えました。使用した動画は、『文部科学省委託「小・中・高等学校を通じた情報教育強化事業（情報モラル教育推進事業）」情報化社会の新たな問題を考えるための教材～安全なインターネットの使い方を考える～』の中から「思ったまま SNS に送信しただけなのに」です。

近年 SNS での書き込みによるトラブルが大きな社会問題になっており、子どもたち自身も加害者や被害者になる可能性があることから、この教材から、情報の送り手の立場を中心に、情報を発信・受信する際の注意点や公開範囲の違いによるリスクを考えました。

ご家庭でも一緒にご覧になって、意見交流してみてください。



私はあまり SNS を使わないし、インスタグラムとかも見ないけれど、自分だけの意見を押しつけたり、信用できない情報を発信したりするとたくさんの人が傷つき、自分もそれを境によくない人間になってしまうかもしれないと分かりました。



SNS を使うときは、その情報を発信したらだれがどのような気持ちになるかを考えることが大切だと思った。また、間違っただけの情報を発信しないために、正しいか確かめることが大切だと思った。

SNS を使うときは、使い方に気を付けて誰も嫌な気持ちにならないように使う。その情報が本当にあるのか見極めて使うことも大切だと思った。また、使いすぎも良くないから時間を決めて使う。

もし誤解で、本当の事じゃないのに悪口を言われたらきっと誰もが嫌だし、自分がその身になってみたらすごく悲しい思いをすると思う。SNS の正しい使い方を学んでおくことが大切だと思った。

SNS の怖さについて改めて知れたと思いました。自分が発信する情報でどのように影響される人がいるのかをしっかりと考えて SNS と向き合えたらいいなと思いました。簡単に自分の考えを発信できるからこそ、使い方はしっかりと考えたいと思いました。

自分が思ったこと全てを誰かに伝えようとしなくてもいいんじゃないかなって思った。嬉しかったこととか、動物と遊んでいる動画とかは誰も傷つけないけど、「最低！」とか「ありえない！」とか、本当か分からない情報を自分の思いだけで発信するのはダメだと思いました。

これから使うときがあったら、気を付けて使っていきたいです。

SNSは便利なものであるが、使い方を間違えると人の命を奪ってしまう恐れがある。私は自分専用のスマホを持っていて、SNS関係のアプリも入っているので、この動画みたいなことにならないように使い方をしっかりと考えて、正しい使い方をしていきたい。また、発信しても大丈夫か、発信するとどうなるのかということを考えながら、これからもSNSを使っていきたい。



SNSはメリットはあるけど、使い方次第で人を傷つけたり、自分が傷ついたりする可能性があるから、使うときは気を付けたいと思った。

自分の思いを誰かに共有したいのは分かるけど、その情報がどのように出回るのかを考え、行動するべき。

たやすく情報を信じない方がいいし、本当にやっていいことなのかを考えて発信する。自分がやられていやなことは発信することをひかえるようにする。

自分の意見を発信すると、どんな思いをする人がいるのか、発信してもよいことなのかを考えて発信すると、みんながより良くSNSを使うことができると思う。

自分の思ったことをLINEとかで家族に言うのはいいけど、知らない人がたくさんいるSNSに発信はしない方がいいと思った。自分が責任のとれないことをしてはいけないと分かった。

SNSに発信するときには、自分が思ったことや正しいと思っている情報でも人を傷つけてしまう可能性があると感じた。発信する範囲や発信してもよい内容を考える必要があると感じた。私もSNSの発信で、人を傷つけてしまわないように気を付けていきたい。

本当にあったことか分からないことを、自分の思い込みで発信したり、言いふらしたりすることは絶対にしないことが相手を守ることにつながると思う。自分の気持ちで誰かを苦しめないように、SNSの使い方をもう一度家族で話し合うことが大切。

SNSはとても便利で色々な人が使っているけど、発信した内容で傷つく人がいることを理解し、発信する内容を確認してから発信すべきだと思った。

